文部科学省初等中等教育局教育課程課 御中

**「次期学習指導要領等に向けた審議のまとめ」に関する意見**

令和８年 11 月 4 日提出

1. **氏名：**(公財)日本生態系協会
2. **年齢**
3. **職業：**団体として提出
4. **備考**
5. **電話番号：**03-5951-0244
6. **メールアドレス：**head_office@ecosys.or.jp
7. **メールアドレス（確認用）：**head_office@ecosys.or.jp

---

8. **意見の分類：①第１部　1.子供たちを取り巻く社会や学校の現状と展望**
9. **意見：**

p.3（変化が激しい社会に必要な資質・能力）「● 深刻さを増す少子化・高齢化は、学校教育のみならず、我が国の社会や経済のあらゆる側面に影響を及ぼしている。グローバル情勢は、協調・競争のみならず、分断・対立の様相を深めつつあり、混迷の度を増している。気候変動等に伴い、自然災害は激甚化し、予測困難性も高まっている。」に、「また、生物多様性・自然環境の喪失が進むことで、私たちの暮らしや経済に深刻な影響を及ぼすおそれがある。」を追記する必要がある。

＜理由＞

持続可能な社会の構築に当たり、環境問題は解決しなければならない大きな問題であり、その中で、気候変動の問題と生物多様性の喪失の問題の２つの世界的な課題は、相互に影響し合う関係にあり、一体的に取り組む必要があるため。※1

＜参考＞

※1 令和５年版 環境・循環型社会・生物多様性白書、第１章気候変動と生物多様性の現状と国際的な動向

---

8. **意見の分類：①第１部　1.子供たちを取り巻く社会や学校の現状と展望**
9. **意見：**

p.3（民主的で持続可能な社会に必要な資質・能力）「● 地球上では、多様な生物や大気、水、土壌などが有機的に結びついて物質循環を支えており、人類もまたその中で暮らしている。一方で、人類の営みは、大気や水、土壌などを汚染し、生態系とその基盤である生物多様性に対して大きな影響を及ぼしている。地球の物質循環や生態系の破壊、ひいては人類社会の破綻を回避するために、私たちは、地球という有限な器の中で「持続可能な社会」を築いていく必要があり、自然と私たちの社会とのつながりを考える教育の重要性が増している。」を冒頭に記載する必要がある。※2

＜理由＞

「持続可能な社会」そのものが多様な解釈で受け取られるおそれがある。学校教育の関係者間で共通認識を図るため、その定義を明記する必要がある。

＜参考＞

※2　平成 19 年度版 環境・循環型社会白書、第 3 章地球温暖化対策を進める技術、第 1 節持続可能な社会への転換、1「持続可能な社会」という理念